

## 1 連携体制の構築

各地域リハビリテーション支援センターの活動の活性化を図るため、定期的な連絡会を開催

### 第1回（令和7年6月27日：東京都医師会会議室）

議題：基幹センターの取組及び各地域リハビリテーション支援センターにおける課題の共有

### 第2回（令和7年10月31日：健康プラザハイジア会議室）

議題：基幹センターの取組状況の報告及び各地域リハビリテーション支援センターの活動進捗報告

### 第3回（令和8年2月27日：新宿TKP西口カンファレンスセンター）

議題：  
・基幹センターの取組状況の報告及び各地域リハビリテーション支援センターの活動進捗報告  
・「地域リハビリテーション支援センター運営に関する指針」（案）及び「地域リハビリテーション連絡協議会運営マニュアル」（案）について  
・令和8年度の事業計画案について

## 2 研修の実施

各圏域におけるリハビリテーション関係人材の育成能力を底上げし、体制整備を進めるため、各支援センターの職員を対象に研修を開催。令和7年度は埼玉県及び南多摩圏域の好事例となる取組を紹介

### 第1回（令和7年10月31日）

テーマ：「埼玉県における地域リハビリテーション支援の活動とその指標」  
岡持利亘氏（医療法人真正会霞が関南病院）

### 第2回（令和8年2月27日）

テーマ：「南多摩地域リハビリテーション支援センターにおける活動報告」  
井出 大氏（医療法人社団永生会永生病院）

### 3 支援センターに対する支援

#### (1) 指針及びマニュアルの作成

##### ① 地域リハビリテーション支援センター運営に関する指針

→ 地域リハビリテーション支援センターの役割や、要綱に定める実施項目（必須・選択）を推進するための指針を作成

##### ② 地域リハビリテーション連絡協議会マニュアル

→ 要綱に定める必須の実施項目である「連絡協議会の設置」の設置手順や運営方法などをまとめたマニュアルを作成

※ 作成にあたっては、支援センターの代表及び三士会の代表による「協議員」を任命し、検討

#### (2) 個別の相談・支援

- 各地域リハビリテーション支援センターの活動等について、専用電話及びメールによる相談窓口を設置し、常時各センターを支援できる体制を構築

→ 令和7年度実績：メール及び電話による相談 13件（開設：令和7年6月～）

- 地域リハビリテーション支援センターに個別訪問し、取組状況の確認や進める上での課題などの情報収集及び意見交換を実施

区南部（都立荏原病院）、区西南部（初台リハビリテーション病院）、区東北部（いずみ記念病院）  
北多摩南部（武蔵野赤十字病院）